

お車のメンテナンスに関するお願い

各種オイル、オイルフィルタの定期交換

各種オイルメンテナンス不良により
重大な不具合が発生する場合があります。

【定期交換スケジュールの一例】

- エンジンオイル：半年毎もしくは、**10,000km走行毎**のいずれか早い方
- オイルフィルタ：**10,000km走行毎**
- トランスミッションオイル/トランスファオイル：**40,000km走行毎**

ただし、定期交換スケジュールは使用条件によって異なりますので、詳細はお車に付属のメンテナンスノートをご覧ください。



メンテナンスの状態	オイルフィルタ	エンジン内部	
定期的な交換を実施している場合		シリンダヘッド 	オイルパン
長期間交換しなかった場合			

エンジンオイル

エンジン内の焼き付きにより破損した部品

破損した部品によって穴が開いたエンジン本体

トランスミッション	プロペラシャフト
正常な状態 	
破損した状態 	

トランスミッションオイル

規定量のオイル面
実際に入っていたオイル面

抜き取ったオイルは規定量の約1/3程度しか残っていなかった

脱落したプロペラシャフトで傷つけられた燃料タンクから燃料漏れが発生

最悪の場合、車両火災に繋がる場合があります!!



車室内の荷物なども全て消失

定期的なオイル交換、オイルフィルタ交換を怠ると重大な不具合や車両火災が発生するおそれがあります。

安全で快適なカーライフのために定められた時期で確実に各種オイルメンテナンスを実施してください。





お車のご使用時に関するお願い

警告灯 点滅/点灯時のお願い



お車のメーター内には様々な警告灯があります。
警告灯によっては、点滅/点灯した際に、そのまま継続して使用すると
エンストや再始動できないなどの不具合につながるおそれがあります。

【警告灯の一例】

警告灯	色	警告灯名	主な原因	そのまま使用した場合
	赤	充電警告灯	充電システムの異常 ベルト切れなど	バッテリーの電気が無くなるとエンスト、 再始動できないおそれがあります。
	赤	油圧警告灯	エンジン回転中の エンジンオイル圧力低下など	エンジン破損に繋がるおそれがあります。
	赤	ブレーキ警告灯	パーキングブレーキの解除忘れ ブレーキシステムの異常など	ブレーキが利かなくなるおそれがあります。
	オレンジ	エンジン警告灯	エンジン制御システムの異常	エンスト、再始動できないおそれがあります。

警告灯は車種、仕様によって種類が異なります。また、お車に付属の取扱説明書に警告灯点滅/点灯時の症状が記載されていますのでご確認ください。警告灯が点滅/点灯し、症状が確認された場合には、取扱説明書に従って対応をお願いします。

聞きなれない音が発生したら

お車を使用中に普段聞きなれない音が発生したら、故障の合図かもしれません。
そのまま継続して使用すると**重大な故障や事故につながるおそれがあります。**



普段聞きなれない音が発生したら、スズキ販売店またはスズキ代理店にご相談ください。

お車の保証制度について

お車に付属の保証書にお車の保証期間、対象部品、保証内容などの記載があります。
お車の使用状況やメンテナンス状況によっては保証修理の対象とならない場合があります。
また、スズキホームページに保証延長の内容を掲載しています。お車で発生した不具合が
保証延長の対象となる場合もございますので、ホームページでご確認ください。

スズキホームページ 保証延長情報

<https://www.suzuki.co.jp/recall/car/extension.html>

